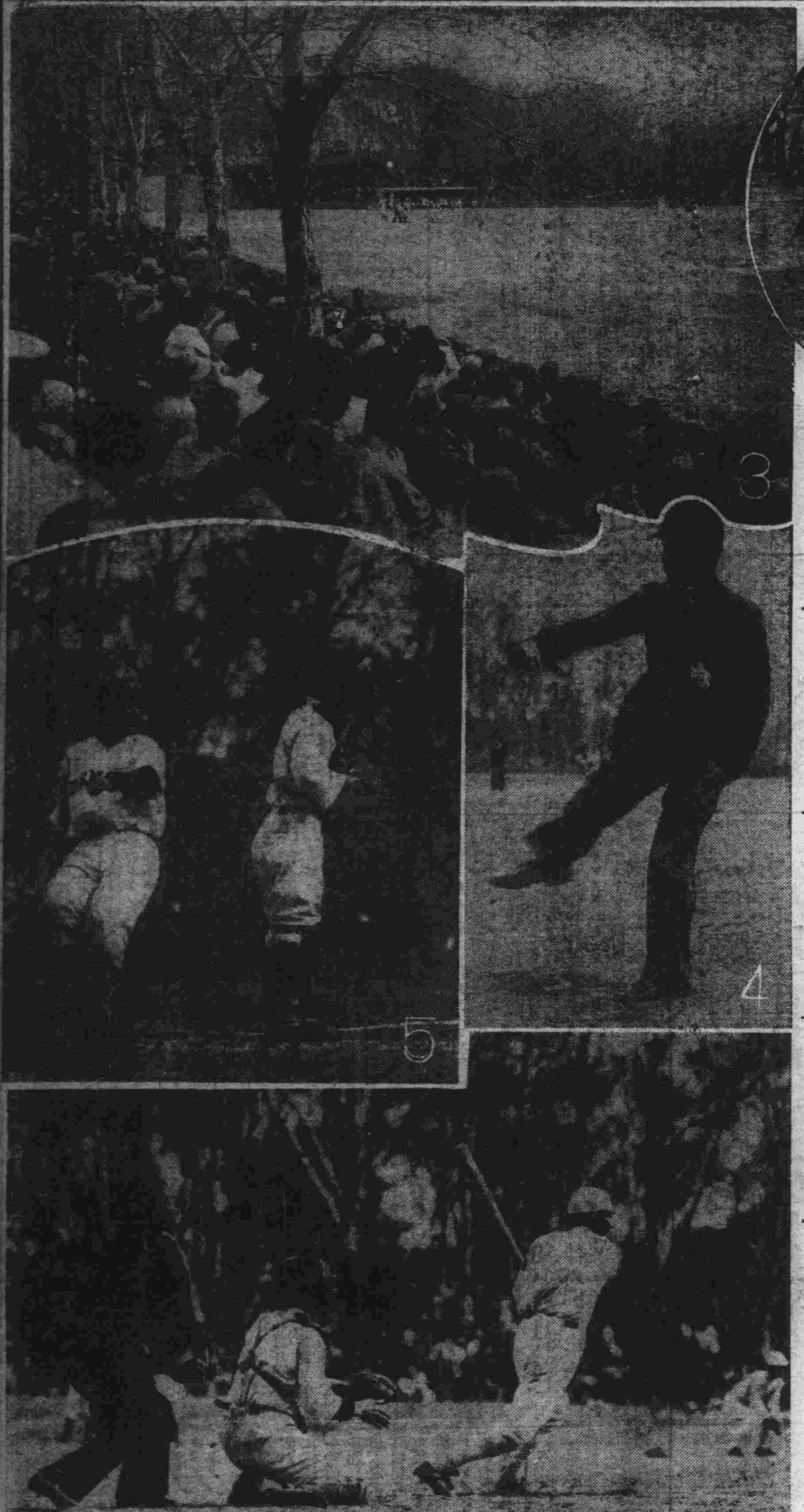
新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河 [illegible]
編輯人 松本 勇
印刷人 水越 内之介

警察官被服
各學校制服
軍、文、官服
青年訓練服
井上洋服店
大經路三六號 電③二五五九



春劈頭の處女球華
けふ堂々優勝戰
電業、滿洲國軍最後の爭覇

興亜の春の國華のメインイベント本社主催、西山運動具店後援第六回全新京野球大會は無慮一萬、立錐の余地なきまでに場に溢れた觀衆の絶讃裡に第一日を終り、けふ二十四日午後四時半から第一回戰に勝殘りの二強剛滿洲國、電業の兩チームが緋の大旆賭けて堂々覇を爭ふことになつた、一は第一回戰に於いて昨年の覇者電々チームを八對一のスコアで撃破、豆砲連打主義の新鋭滿洲國、對するは好調の新京倶樂部と延長戰十四合、文字通り息詰る熱戰を演じて五對三のスコアを以つて涙をのましめたダークホース電業、燦たる緋の大旆二旒、星野總務長官盃以下五個の大カップをめぐつてシーズン最初の勝利の女神が微笑みかけるはいづれか滿洲國がチームワークの良さと打撃の優秀を誇れば、電業鐵桶の守備と野心的氣迫で迫り兩軍の技倆全く伯仲、本大會最後を飾るに相應しい力戰の展開が期待されてゐる、攻防の秘術を盡しファインプレイ續出の前日の熱戰の余韻消えやらぬ球場に更にかはる新たなるけふの興味は滿都ファンの視聽をあつめて覇心鬱勃と胸に高鳴る滿洲國對電業兩軍の此の一戰にかゝる!

颯爽晴れの入場式
關屋副市長始球に戰の火蓋

大會第一日は廿三日正午豪華な入場式で蓋を開けた、正午前既に内野スタンドに充滿、無慮一萬と號せられる觀衆を前に新京商業ブラスバンドの勇壯な行進曲のリズムに乘つて嶄新しいユニホームに胸のマークも鮮やかな四チーム八十餘名の選手は場を壓するファンの拍手に迎へられて堂々入場、野口本社員の先導で昨年の覇者電々を先頭に新京倶樂部、滿洲國、電業の順序にダイヤモンドを一周、ホーム前に整列すると全員起立脱帽の裡に四チーム主將の手より日滿兩國旗掲揚が莊嚴に行はれ次いで護國の英靈に對して默禱一分間、伊藤本社事業部主事開會の辭を述べ電々チームは優勝旗を返還、上田會長の挨拶を以つて入場式を終り選手退場、午後一時始球式は關屋副市長によつて處女球が投じられ、第一戰滿洲國對電々は試合開始のサイレンと共に球審の高らかなプレーボールが宣せられ滿洲國先攻で火蓋を切つた

ネット裏から

滿洲國チームの廣瀬選手よく打ち、よく走つたが選手中一番躰が小さく紅顔愛すべき擧措にファンから『坊や』と愛稱とニックネームを奉られてしまつた「坊やしつかり」と小學生までまるでお母さんの樣な聲援ぶり

◇……◇

小學生のファンが特に多かつたが彼等は各選手の癖に至るまでなかなか詳しい、新倶對電業の試合に電業の長谷川投手に代つて西川選手プレートに立つて投球モーションを起すと『こんどのピッチャーは反動をつけるよ』と喝破、なるほど西川投手のモーションは一種獨特、躍つてゐる樣な愉快なところがある

◇……◇

新倶對電業の戰ひは文字通りの息詰る熱戰、三對三のまゝで補回戰に入り十回十一回と續いたのでスコアボールドには零の掲示板がなくなつてしまつた、全部で十二回しか掲示出來ない樣に造つてあるので十二回から後は掲示なし、この點でも記錄破りの一戰だつた

◇……◇

この戰ひで我を忘れた一壘側ネット裏の觀覽席では投げ捨てた煙草の火が散らばつてゐる新聞に燃え移つてしまつた慌てた附近の觀客の努力で大事にならず踏み消したが觀に燃え移つて、消防署か出動さもすればサイレンを鳴らしてやつてくるから試合はサイレンと共に終了となつてゐたらうとファン笑ひ話を連發する

◇……◇

十一回裏新倶大田原投手の三壘打にチャンス來るかと思はれたが惜しくも離壘して重殺を喫し、十二回裏新倶岡選手遊三間をつく猛烈な直球を横向きジャンプしてシングルで受けとめる等ファインプレーの續出に刻々と夕闇迫れど觀衆は席を立つことが出來ず、正午からの立ち通しに生理的欲求を持て余して、サイレンと共に便所にダッシュ、待ち切れぬ人達が柵にそつて一齊に長打短打の放列を敷くイサましいところをみせた

◇……◇

女性ファンも年々増加して球場に華かさを添へてゐるが電業のタイピスト連中十數名が相連れて登場、「ウチの會社の方勝つて下さい」と聲援してゐたのは人目を惹いた

【寫眞】新京倶對電業六回裏、新京倶岩崎君本シーズン最初のホームランで悠々生還

滿洲國軍先づ一勝
電々、投手不振に敗因

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
電々	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
滿洲	0	0	0	3	1	1	1	0	2	8

閉戰午後一時十分、閉戰同三時二十三分、審判萩原（球）梅本、山本、古賀（壘）滿洲國先攻

◇一回（滿）横内投匍、古岩井左前安打に出て送球の二壘手暴投に二進、二木左飛栗原打者の時投手暴投で古岩井三進、栗原三匍▲（電）稲田投匍、小柳右翼線二壘打、宇多村遊匍、岩本投匍（兩軍0）◇二回（滿）平田左中間二壘打、佐々木中飛、黒田三匍、矢野投匍▲（新）水谷投匍、八幡三匍（兩軍0）◇三回（滿）彌生遊匍失、横内四球、古岩井捕邪飛、二木中飛、栗原右飛▲（電）廣田中飛、森下二飛、稲田一飛（兩軍0）◇四回（滿）平田左飛、佐々木一直安打に出て黒田遊安打で二進、矢野右中間三壘打に佐々木、黒田生還、彌生代打淺原投直、横内二壘右安打に矢野生還、古岩井打者の時横内二盜、更に三盜、古岩井四球、二木三飛▲滿淺原三壘に入る（電）小柳中飛、宇多村、岩本三振（滿3—電0）◇五回（滿）栗原四球に出で平田三匍に二進、佐々木四球（電々投手八幡退き高木代る）黒田打者の時栗原三盜後黒田三匍に生還、黒田も生きたが矢野二飛、淺原遊匍に止む▲（電）水谷三振、村田左前安打、高木四球、廣田三振、森下四球に村田押出し、稲田も四球に村田押出しの一點、小柳左飛（滿1—電1）◇六回（滿）横内四球に出て古岩井の二匍に二封、二木左翼右安打に古岩井二進、栗原二壘右安打に古岩井生還、二木二進、平田右飛、佐々木二飛▲（電、宇多村四球、岩本、水谷三振、村田遊匍に宇多村二封（滿1—電0）◇七回電二壘小柳退き丹代る（滿）黒田四球、矢野右前安打、淺原犧打に黒田矢野二、三進、横内四球、古岩井代打、小川右飛　黒田生還、矢野三進、二木左飛▲（滿）捕手二木退き廣瀬代る小川左翼に入る（電）高木中飛、廣田代打金村二匍、森下右邪飛（滿1—電0）◇八回（電）金村遊撃に入る（滿）栗原左中間安打、平田四球、佐々木中飛、黒田三に平田二封、栗原三進黒田二盜後矢野二匍▲（電）稲田三匍失に出て丹犧打に二進、宇多村打者の時投手暴投に三進、宇多村三振、岩本四球に出て二盜後水谷遊匍（兩軍0）◇九回（滿）横内一壘右安打に出て小川代打高橋の二匍に二封、廣瀬二遊安打、平田左前安打に高橋生還、佐々木四球で廣瀬押出し、黒田遊匍に佐々木二封▲（電）村田代打鍋田三匍、高木代打川島遊飛、金村左中間二壘打に出て三盜したが森下代打宗内三振に電々凡退（滿2—電0）◇三壘打矢野▲二壘打平田、小柳、金村▲暴投、八幡、矢野

	(滿洲)	打	得	安	犧	盜	振	四	失
4	横内	3	0	2	0	2	0	3	0
7	古岩井	3	1	1	0	0	0	1	0
7	小川	1	0	0	0	0	0	0	0
7	高橋	1	1	0	0	0	0	0	0
2	二木	5	0	1	0	0	0	0	0
2	廣瀬	1	1	1	0	0	0	0	0
8	栗原	5	1	3	0	1	0	1	0
3	平田	5	0	2	0	0	0	1	0
6	佐々木	4	1	1	0	0	0	2	0
9	黒田	5	1	1	0	1	0	1	0
1	矢野	5	2	2	0	0	0	0	0
5	彌生	1	0	0	0	0	0	0	0
5	淺原	3	0	0	1	0	0	0	1
	計	42	8	14	1	4	0	9	1

	(電々)	打	得	安	犧	盜	振	四	失
8	稲田	3	0	0	0	0	0	1	0
4	小柳	3	0	1	0	0	0	0	1
4	丹	0	0	0	1	0	0	0	0
7	宇多村	3	0	0	0	0	2	1	0
9	岩木	3	0	0	0	1	2	1	0
3	水谷	4	0	0	0	0	2	0	0
2	村田	3	1	1	0	0	0	0	0
PH	鍋田	1	0	0	0	0	0	0	0
1	八幡	1	0	0	0	0	0	0	0
1	高木	1	0	0	0	0	0	1	0
PH	川島	1	0	0	0	0	0	0	0
6	廣田	2	0	0	0	0	1	0	1
6	金村	2	0	1	0	0	0	0	0
5	森下	2	0	0	0	0	0	1	0
PH	宗内	1	0	0	0	0	1	0	0
	計	30	1	3	1	1	8	5	2

息詰る熱戰十四合
新倶、電業に恨を呑む

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
新倶	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
電業	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	5

閉戰午後四時五分、閉戰同六時四十分、審判大辻（球）柳原、永澤、花滿（壘）電業先攻

◇一回（電）竹内三匍、箸野遊匍失に出て杉田投匍に二封、杉田二盜後有村二匍▼（新）小林遊匍高投に生き谷島二匍に二進、岩崎、加藤三者三振（兩軍0）◇二回（電）長谷川四球に出て大谷三匍に二封、大谷二盜後吉井當り損ねの三壘右安打、緒方三匍に大谷、吉井二、三進、内山投匍▲（新）鈴木遊匍、高橋四球、松浦左飛、齋藤三振（兩軍0）◇三回（電）竹内遊飛、箸野二前安打に出て杉田二匍に二封、有村遊飛▲（新）小林三壘右安打、谷島三邪飛、岩崎三壘右安打に小林二進、岡三匍に岩崎併殺（兩軍0）◇四回（電）長谷川右飛、大谷左前安打、吉井代打宍戸三壘强襲安打に大谷二進、緒方三匍に宍戸二封、大谷三進、緒方二盜後内山三振▲電宍戸一壘に入る（新）加藤左翼線二壘打、鈴木三振、高橋捕邪飛、松浦三振（兩軍0）◇五回（電）竹内遊飛、箸野左越二壘打、杉田中飛、有村遊飛▲（新）齋藤三振、小林、谷島捕邪飛（兩軍0）◇六回（電）長谷川遊匍失、大谷三匍高投に生き長谷川三進、宍戸中飛、緒方捕邪飛、大谷二盜後内山代打白川遊前安打に長谷川生還、大谷三進、白川二盜後竹内三匍失に大谷、白川兩者生還、竹内二進せんとして左翼よりの送球に刺さる▲電白川左翼に入る（新）岩崎第一球を左翼塀越え本壘打、岡投手頭上を抜く安打に出て投手暴投に二進、加藤右遊撃右を抜き岡生還、岡三進、高橋代打、大田原中飛に止むも二點を酬ゆ（電3—新2）◇七回新大田原三壘に入る（電）箸野中飛、杉田三振、長谷川有村一、二間安打、▲電投手長谷川退き西川代る（新）齋藤中飛、小林二飛、谷島中飛（兩軍0）◇八回（電）大谷二飛、宍戸三振、緒方遊匍（新）岩崎岡遊匍、加藤中前安打、鈴木右翼線飛に加藤三進、高橋一、二間安打に加藤生還、鈴木三進、大田原二匍に高橋二封（電0—新1）◇九回（電）白川投匍、竹内遊飛、箸野投匍▲電右翼箸野退き林代る（新）齋藤代打三上投匍、小林遊飛、谷島三壘線を抜く二壘打、岩崎左飛で三對三で補回戰に移る（兩軍0）◇十回新一壘齋藤退き山崎代る（電）杉田三匍、有村左飛、西川二飛▲（新）岡遊越安打に出て加藤投匍に二封、鈴木犧打に加藤二進、高橋三振（兩軍0）◇十一回（電）大谷三遊間安打、宍戸代打矢野右飛、緒方投匍、白川代打淺原三匍▲電矢野一壘、淺原左翼に入る（新）大田原右越三壘打に出てチャンスと見えたが山崎遊匍に三、本間に挾殺され、山崎もその間三進せんとして併殺さる、小林一飛失、谷島左飛（兩軍0）◇十二回（電）竹内遊飛、林右飛、杉田右飛失に二進、有村中飛▲（新）岩崎三匍失、岡の犧打成らず岩崎二壘に死す、加藤中飛、鈴木三遊間安打に岡二進、高橋投邪飛（兩軍0）◇十三回（電）西川二匍失、大谷、矢野中飛、緒方三匍（新）大田原右飛、山崎左飛、小林遊匍（兩軍0）◇十四回（電）淺原左前安打竹内投前バントに兩者生きて淺原三進するを一壘高投して一擧生還、竹内三進、林三振、杉田右飛、竹内生還有村一匍失、西川一匍▲（新）谷島三匍、岩崎左邪飛、岡左飛に止む（電2—新0）◇本壘打岩崎▲三壘打大田原▲二壘打加藤、谷島、箸野▲暴投長谷川▲併殺（杉田大谷、宍戸）（緒方、杉田大谷）

	(電業)	打	得	安	犧	盜	振	四	失
2	竹内	7	1	0	0	0	0	0	0
9	箸野	5	0	2	0	0	0	0	0
9	林	2	0	0	0	0	1	0	0
5	杉田	7	0	0	0	1	1	0	1
8	有村	7	0	1	0	0	0	0	0
1	長谷川	2	1	0	0	0	0	1	0
PH	竹内淳	1	0	0	0	0	0	0	0
1	西川	3	0	0	0	0	0	0	1
4	大谷	6	1	2	0	2	0	0	1
3	吉井	1	0	1	0	0	0	0	0
3	宍戸	3	0	1	0	0	1	0	0
3	矢野	2	0	0	0	0	0	0	0
6	緒方	6	0	0	0	1	0	0	1
7	内山	2	0	0	0	0	1	0	0
7	白川	2	1	1	0	1	0	0	0
7	淺原	2	1	1	0	0	0	0	0
	計	58	5	9	0	5	4	1	4

	(新倶)	打	得	安	犧	盜	振	四	失
8	小林	7	0	1	0	0	0	0	0
7	谷島	7	0	1	0	0	0	0	0
2	岩崎	7	1	2	0	0	1	0	0
6	岡	7	1	2	0	0	1	0	2
4	加藤	6	1	2	0	0	1	0	1
9	鈴木	5	0	2	1	0	1	0	1
1	高橋	5	0	2	0	0	1	1	1
5	松浦	2	0	0	0	0	1	0	2
5	大田原	4	0	1	0	0	0	0	0
3	齋藤	3	0	0	0	0	1	0	0
PH	三上	1	0	0	0	0	0	0	0
3	山崎	2	0	0	0	0	0	0	1
	計	56	3	13	1	0	7	1	8

大會畫報

一、四チーム入場式
二、昨年覇者電々稻田主將より優勝旗返還
三、球場を埋めた日曜日の大觀衆
四、關屋副市長の始球式
五、新京倶對電業戰六回表、電業長谷川君最初の一點を擧ぐ
六、滿洲國對電々戰に三本の安打を放つた殊勳の滿洲國栗原君の打撃ぶり

中南支爆撃

【上海廿三日發國通】艦隊報道部廿三日午後四時發表＝

△中支方面戰況

一、廿二日海軍航空隊は二隊の精鋭部隊を以て内郷を急襲、同飛行場及び市外軍事施設を爆碎、市街三ヶ所に大火災を起さしめたり、相當の防禦砲火を認めたるもわが方被害なく全機無事歸還せり

二、浙江、江西、福建三省に亘る重要飛行場襲撃の任務を有する有力海軍航空部隊は廿二日麗水、建甌、玉山衢縣各飛行場及び貴溪軍事施設を攻撃これに大打撃を與へ全機無事歸還せり

三、また海軍航空隊は鎭海、寧波方面の偵察攻撃に任じ威遠砲臺及びその附近の軍事施設を爆撃、これに大損害を與へたり

△南支方面戰況

一、曩に金門島を襲撃せる殘敵掃蕩中の海軍陸戰隊に協力せる海軍航空部隊は廿一日金門島對岸の敵據點部落を攻撃これを大破せり、なほ同部隊ははじめ福州を奇襲し軍機局をはじめ重要軍事施設多數を粉碎し荷揚場に猛烈なる火災を起さしめたるほか大型汽艇二隻を銃撃これを擱坐せしめ多大の戰果を收めた

偶語

春に浮かれるのは犬だけでない、人間にも浮かれ過ぎて狂と近いのが相當ゐる▼カフエー、料亭でたまに息拔をするのを見て非常時に怪しからぬといふ程野暮ではないが、近頃の青年のカフエー遊びには目にあまる行爲が尠くない▼酒は靜かに飲んでこそ眞の味があることを辨へず湯水の如くガブ飲みをしては酒に呑まれて狂態を演じるのを多く見受ける▼これじや折角の歡樂場も糞もあつたものでないまるで修羅場だ業者もお客も迷惑千萬である▼さるカフエーで一晩に三回流血慘事を目撃した日本内地からの觀察の一人が新京はなかなかお盛んなことで〃といふ言葉を洩らしてゐた▼一尺の針金も一本の釘も勝手に買出來ぬまで物資統制をやつて緊張してゐる日本内地から見れば呆れて二の句がつげなくての言葉であらうことを想ふと脊筋から冷汗が流れる思ひがする

本日朝刊四頁

月曜評壇 住宅問題

人々が今日住宅難といふのは大都市に向つて人口の急激な殺到による貸借料の著しき騰貴及び一般に宿泊するに家屋なき狀態にある事で、此住宅難は勞働者階級のみ限らず更に小ブルジョア階級をも其渦中に投じた、といふエンゲルスの言葉は五十年後の今日なほ更正の要がない、所謂公益企業の統制が理論的論議より既に實踐の問題へ押し進められてゐる現在、日常生活に最も緊密なる住宅の公益企業統制が火のついたやうに騷がれる等は將に爲政者の怠慢といふべく、原則として自由主義經濟原理を維持し營利企業としての住宅供給を是認しつゝ唯特殊の緊急止むを得ざる場合に於てのみ對症的彌縫策を施して來た事が今日の禍根をなしてゐる、家屋賃貸委員會とか建築規格統一とか應急對策が講ぜられるやうだが之等にしても將來を見透した根本的の施策のない限りその解決は不可能である。

財界の異常變動乃至天災等による住宅不足は當該特別原因の除去されると同時に自然回復するものであるが住宅問題として問題たり得るは部分的の住宅不足であり社會の一般階級が其の所得の範圍內に於て文明國民相當の住宅を得るに困難を感ずる場合であつて社會問題としての住宅問題がこれである、量的に住宅不足の結果は欲求と調達との持續的調和といふ經濟原則の不可避的制約の下に或者は極めて粗惡なる居住狀態を餘儀なくされ或者は住居費のみのために他の文化生活を享受し得ぬほどの高率なる支出も餘儀なくされるに至る、住宅問題發生の根據が本質的には資本主義經濟制度そのものに求めねばならぬであらうが爲政者も當然に其の責を負はねばなるまい、問題が家賃の高低といふ段階にあれば法令の力で或る程度緩和することも可能であるが今日の如く高くも安くも住宅そのものが皆無といふ狀態を如何にするか、瑞典の國に生れ來て飯が喰へぬとは噓の樣な話と唄つた者があるが、今は金があつても住む家のない時代に變つて來た、憂鬱極る世相と謂ふべしだ。

如何にして緩和するかこれが當面の問題であつて資材の入手困難、利權を目的とする空地所有者の跋扈等も禍因を作してゐるに相違ないが特殊會社が資力に委せてアパート、旅館、料理店等等片端しから買收して行くことは住宅混亂の重大禍因をなしてゐる、過去の帝國主義的獨制による既得資源を「現狀維持」のドグマに據つて固執し「持たざる民」の生存權すら拒否せんとする現在の世界秩序が國際正義の旗標によつて克服されねばならぬ如く國內社會に於ても階級的對立を所有權絕對のドグマに據つて是認し大多數の民衆に生活の機會をさら拒否せんとする資本主義秩序は社會正義の見地から克服されなければならない、特殊會社は社會正義の立場から買收、借占めを遠慮し更に一步を進めて社宅の新築をなすべきである、資力に委せて大衆の住宅を奪ふが如きは甚だ卑劣の行爲たると共に國民總親和を必要とする現下の事態に於て親和を損ふものであり斯かる所に摩擦を生ぜしむることは非常時國民の戒心すべきことである。

獨の脅威を感ぜぬ

ヒトラー總統の照會に對し 各國何れも否定回答

【ベルリン廿二日發國通】ルーズヴェルト大統領のメッセーヂに關するヒトラー總統の照會に對し各國は續々回答を寄せつゝあるが、廿二日には更にギリシヤ政府から「ギリシヤはドイツの侵略の脅威を感ぜぬ」との回答あり、續いてリトアニア政府もドイツ政府が去る三月廿二日の獨リ協定によりリトアニアに對する武力による不侵略を契約してゐる旨を述べてドイツの侵略を感じてゐない旨回答して來た、かくて廿日までにはヒ總統の照會に對し回答を寄せた國々はベルギー、オランダ、スイス、フインランド、ギリシヤ、リトアニア六ケ國に達したが何れも否定的回答で、來る廿八日の國會演說に對するヒトラー總統の立場を强めてゐる

伊、ユ兩國會談

【ベネチア廿二日發國通】チアノ外相とマルコヴイッチ・ユーゴー外相との二日間に亘る會談は廿二日午後ベネチアのグランドホテルにおいて開始された、席上チアノ外相はマルコヴイッチ外相を歡迎し伊、ユ兩國の親善關係はイタリーのアルバニア併合によつても何等の影響を受けなかつたと述べるやマルコヴイッチ外相はこれに對して次の如く答へた

今回の會談によつて伊、ユ兩國の關係は最近行はれたユーゴー內閣の更迭にも拘らず又バルカン半島の地圖が多少塗り替へられたにも拘らず依然變るところなき事實を證明するであらう

【ローマ廿二日發國通】廿二日のチアノ外相とマルコヴイッチ・ユーゴー外相との第二次會談に於てチアノ外相は（一）ユーゴー、ハンガリー兩國間の問題（二）ユーゴーの防共協定參加問題（三）ユーゴーの國際聯盟脫退問題等に就き提議したに對し、マルコヴイッチ外相は

一、ユーゴースラヴイアはハンガリーとの政治的經濟的親善關係を確立し獨伊樞軸と密接なる關係を保つ意向で又ハンガリーとの不可侵條約の締結は五月早々これを行ひたい

一、防共協定參加並に聯盟脫退も原則的に異議なく本國政府と打合せた上近き將來適當な時期を選んでこれを實行する意向を有する

旨を回答したと傳へられる、更に右會談席上マルコヴイッチ外相は過般英佛兩國政府から對獨伊包圍陣營に參加する樣勸誘があつたがユーゴー政府はこれを默殺した旨明らかにしたと云はれる

ス書記長ア國へ

【ローマ廿二日發國通】スターチエ黨書記長はムッソリーニ首相の命を受けアルバニアに强固なるファシスト黨支部を新設するため廿二日ローマ出發、アルバニアに向つた

アルバニア駐在最高長官任命

【ローマ廿二日發國通】イタリー政府は廿二日前アルバニア駐劄公使フランチェスコ・ジャコモニ氏をアルバニア駐在最高長官に任命した、ジャコモニ氏は一九二〇年外務省に入り外交官としてバルカン諸國に駐在、一九三六年アルバニア公使に任命され今回の併合直前までその職に在つた有能な外交官である

獨逸義勇軍 スペインを引揚ぐ

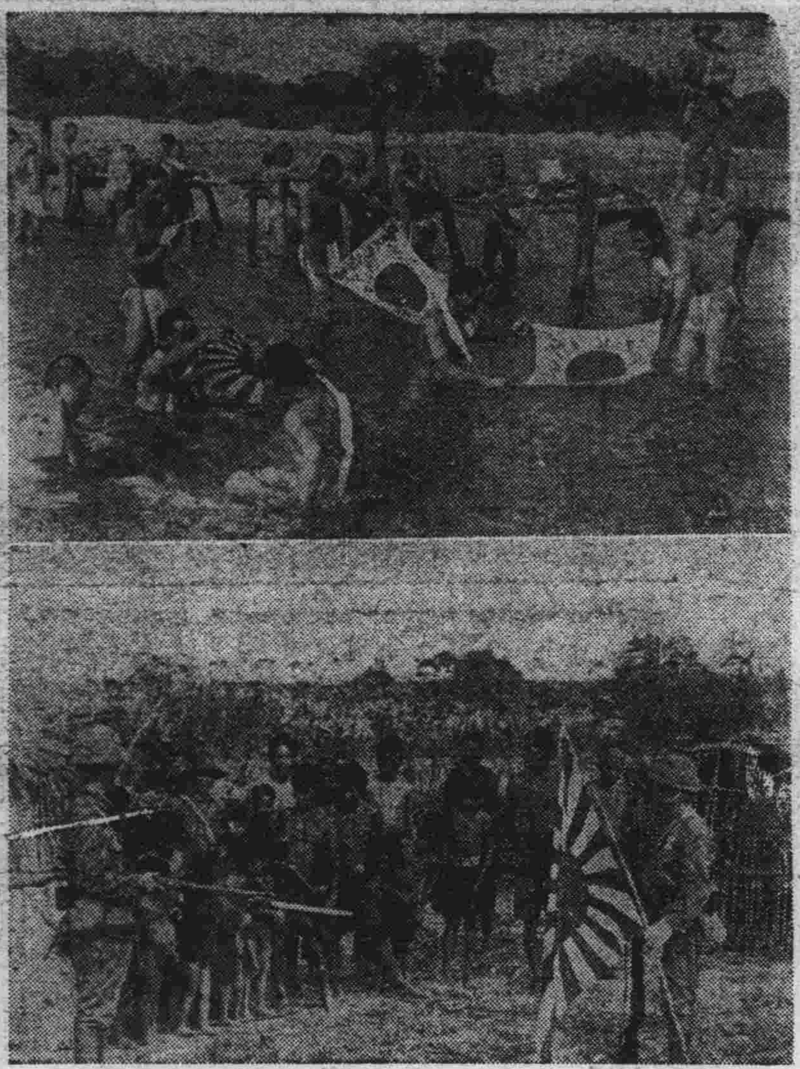
【マドリッド廿二日發國通】スペイン內亂が終熄を告げた結果ドイツ人義勇軍もいよいよスペインを引揚げるに決定ドイツ人義勇軍コンドル部隊は來る五月下旬本國に引揚げることになつたと言はれる、一方ドイツからフランコ軍に供給された飛行機、戰車、トラック等多數の大砲、高射砲、の武器は既にフランコ軍が買取つてゐる

英軍需省新設に伴ふ閣僚更迭

【ロンドン廿一日發國通】廿一日政府公表によれば現運輸相バーギン氏は軍需省新設法案が議會を通過し同氏が正式に軍需相に任命せられるまで一時的便法として取敢ず無任所相に任ぜられることゝなり現大藏次官ウオーレス氏が新運輸相に、ウオーレス氏轉出の後にはタルックシャンク現鑛山省政務次官、又クルックシャンク氏後任としてはヂョフレイ・ロイド現內務次官が夫々任命された

奈良縣補缺選擧

【奈良國通】奈良縣選出森榮藏代議士失格に伴ふ再選擧は廿日執行、廿二日開票の結果北浦圭太郎（中立、元）が當選した



戰塵を洗ふ

（上）日章旗と軍艦旗の戰塵を洗ひ淸める我勇士【崖縣城外寧遠水附近】（下）嶺園【南嶺山麓部落民と我勇士】

ソ聯飛行士達 酒と女に亂脈の限り

皇軍愛護下に 內情語る支那婦人

【南昌廿三日發國通】〇〇宣撫班の溫い愛護下に阿片中毒の身を捕虜收容病院へ橫たへ治療してゐる斷髮の麗人がゐるが、これはソ聯飛行將校の愛人何秀英女史（廿六）である、今は南昌郊外の捕虜の病院に支那兵とベッドを並べて病褥を養つてゐるが、來訪の記者の問ひに對しソ聯飛行士達の亂脈ぶりを左の如く語つた

自分は一昨年十月ソ聯飛行士の歡迎會で唄を歌つたのがきつかけで每夜の樣に彼等の宿舍によばれた、初めのうちはゾッとする思ひだつた、昨年一月妾は蔣政權の役人から中國勝利のために强制されデーリーカー大尉の囲者とされてしまつた內緣の夫は强制徵發で兵隊にとられてゐた妾は僞れる愛國心で僅かに自分を慰めてみた、ソ聯飛行士の數は約五十人前後で中國の軍人も蔣政府の役人もまるで腫物にさわる樣に取り持つてゐた、日本軍に擊墜されて十二人目の犧牲者が出た日には流石の彼等も色を變へてお前の國は駄目だと妾達にまであたり散らしてゐたが、しかし自分等の祖國ロシアを有難がつてはゐなかつた、彼等は飛行場に行く以外は餘り外出はしなかつたが、時折郊外に出掛けては無智な農民を射擊の稽古だといつて拳銃で殺したりするので南昌の民衆は非常な反感を持つてゐた女のことで彼等はよく喧嘩をしたりして軍紀は全く紊れ目を蔽はしむる事を平氣でやつてのけた、幾人もの新らしい女が次々と彼等のおとぎに侍つてゐた、日本軍の空襲爆擊の時など彼等は一番早く防空壕に逃込み中國軍人でさへもしまひには彼等には有難がつて居なかつた、南昌を引揚げる昨年十二月までソ聯士官は來る夜も來る夜も全く酒池肉林の有樣だつた、彼等が何處に行つたかはよく判りません、あの頃を思ふと今更の樣にゾッとして來る

支那軍は全く掠奪部隊

捕虜の一將校談

【〇〇廿二日發國通】安北作戰に赫々たる武勳を樹てた小林部隊は廿日安北西南三十支里の地點において烏拉山脈に移駐中の安華定の敗殘部隊を發見これに猛擊を加へて潰滅せしめた、この戰鬪で小林部隊は敵將校佐藤以下八名を捕虜とし二十八日〇〇に護送したが、わが取調べに對し新編第五旅第一團第一營步兵少尉王玉和（原籍奉天省）は支那軍の內情を次の如く語つた

五年前五原附近の開拓を志して五原へ入つたが失敗して安華定軍に入り少尉待遇を受けてゐた、入つて驚いたのは支那軍の內情の酷いことで、最近では日軍の急追でろくに寢ることも出來ず、糧食も無くなり二月前までは寧夏等から補給があつたが、安北戰前後の日軍の急追擊で糧道を絕たれてしまつた、こんな軍隊ではどうなることかと每日逃亡の機會を覗つてゐたが、この傾向は全軍に濃厚である今は日軍と戰ふ氣力は全くない、兵器は昨年一月寧夏の馬鴻逵から買つたが話にならない粗末なものだ、部隊の補充には頭を惱ます、一人も應ずる者がなく軍隊の素質も極めて惡く全くの掠奪部隊である

笛吹けど踊らぬ占領地內の住民

笑はせる〃重慶放送〃

【開封廿二日發國通】重慶政府の逆宣傳により「開封危し」のデマはニュースとなつてゐるがこの機に乘じ每夜の如く重慶放送局は日英兩文をもつて「開封の大半は中國軍占領」と傳へ、而も右放送材料を同盟ニュースとしてまことしやかに盛にデマつてゐる有樣であるが、開封市內外の情勢は皇軍の嚴たる勝利のため民心全く安定して敵一部の蠢動あるも最早民衆の動搖等は全然見られず城內の一般出入も平常化されつゝあり、物價の統制も見事に奏效して民衆生活の安定成り、且つ大局の動きに沿ふべく日、維新政府兩當局の宣傳努力は民衆を著しい覺醒に導きこれが具體化はさきの反英民衆大會となつて現れ、全く落つき拂ふの觀を呈してゐる、これに併行して中國聯合準備銀行支店が去る廿日開設され隴海線一帶は聯銀一色に塗りつぶさるべく小額紙幣徹底はみるみるうちに解消、取引は活潑に行はれてゐる、かくの如く開封の眞實の姿は重慶のデマ放送とは似てもつかず皇軍の翼下に安堵しつゝ發展の一途を辿つてゐる狀態である

大同渾源地方の蛋粉製造復活

【大同廿一日發國通】鷄卵を原料として食糧品、鞣皮料、染料等に用ひられる所謂蛋粉製造工業は從來蒙疆產業界に特異の地位を占め來つたが、晉北自治政府管內の蛋粉廠は事變後支那軍による工場施設の破壞によつて殆んど生產不能の狀態にあつたが、最近華人側にこれが復活要望の聲が高いのに鑑み、晉北政府ではこの程大同の志成公司はじめ渾源等の各工場に操業開始を命じ製品產出に拍車をかけることゝなつた、右蛋粉製品は青島、天津等を經由して歐米諸國へ輸出されてゐたもので前記復活諸工場の本年度使用豫定鷄卵數は約二千萬個で事變前の約半數であるが、明年度は事變前以上に同產業を膨脹せしむべく計劃中である

王臨時政府實業部總長歸京

【北京廿二日發國通】訪日經濟視察團と共に渡日、日本經濟界を視察すると共に各方面との懇談を了へた臨時政府實業總長王蔭泰氏は廿二日午前十一時北京に歸着した

中支經濟建設へ 物動委員會成立

內地の諸計畫に對應

【上海廿二日發國通】興亞院華中連絡部では中支における物資需給調整につき鋭意研究を續けてゐたが、此の程華中連絡部次長楠本少將を會長とする物動委員會の成立を見廿二日午前十一時より華中連絡部において第一回委員會を開催した

同委員會は中支に於る經濟建設の根幹をなすもので委員會は華中連絡部第一局長大野大佐、同第二局長安藤局長、同第三局長は相馬大藏省財務官、平澤中支振興會社副總裁の五名でこれに臨時委員として吉田上海日本商工會議所會頭及び正金、三井、在華紡績同業會、日清汽船、大倉商事、岩井洋行等有力なる商工業者を網羅して構成されてゐる

委員會は津田連絡部長官の監督下に內地における物動計畫に對應華中における重要物資の需給をなし產業開發に伴ふ事務の圓滑なる遂行を期するのであり、同委員會の設立は中央經濟建設に一大躍進をもたらすであらうと期待されてゐる

各地の戰況

▼【大同廿二日發國通】何柱國軍は偏關、白狼溝各地においてわが軍のため完膚なきまでの打擊を蒙り、轉々と移動しつゝあるが廿日更に藤峰部隊が平魯西北方八里の柳八溝において同軍の約六百を捕捉これを擊破した、敵屍四十二、機銃五を鹵獲

▼【〇〇基地廿二日發國通】南支陸の荒鷲佐藤、橫山、岡田、宇佐神の諸部隊は廿一日に引續き廿二日曉雲を衝いて全機出動連續數回に亘り廣東西南方西江沿岸新會江門北方に集結中の敵を爆碎次いで蓮塘（西江沿岸九江西方廿キロ）にあつた敵司令部を猛爆、徹底的打擊を與へ更に〇〇地上部隊と協力九江三水方面の敵に大打擊を與へ全機悠々歸還した

▼【開封廿二日發國通】開封西方地區の敗敵掃蕩中の北山部隊は廿一日夜當營集前方七、八百米の部落に據り頑强に抵抗する敵に對し果敢なる夜襲を以てこれを占領更に廿二日朝當營集の敵本據に向け猛擊を加へ午前十一時攻擊前進を開始、敵が久しく據點とした當營集の堅壘も陷落目前に迫つた

▼【新鄉廿二日發國通】〇〇部隊は過般來京漢線黃河北岸地帶を掃蕩中であつたが盧居警備隊の青木信美部隊は廿二日午前零時半頃附近小劉庄に敵便衣隊の潛入を發見これを包圍し全部（十六名）捕虜とした

米政府、我統治地域の武裝化否定

【ワシントン廿一日發國通】米國々務省は廿一日過般日本政府が國際聯盟に提出した南洋委任統治諸島に關する昨年度年次報告の內容を發表した今回の年次報告にはかねて反日議員等によつて傳へられてゐた日本の委任統治地域武裝化を全體的に否定してをり各方面の注目を惹いた、年次報告の內容要旨は左の通り

日本は現在まで南洋委任統治地域內に海軍々事根據地又はその他の防備施設を保有したこともなく新たに建設した事實もない、又土民に對し軍事訓練を强制したこともない、外國の委任統治諸島訪問に對しても何等制限は行はれてゐない、但し一九三七年一月より十月末の期間に委任統治地を訪問した外人旅行者は僅か六十五名である

賴母木桂吉氏 東京市長內諾

【東京國通】東京市長第一候補に決定した賴母木桂吉氏は廿二日午後詮衡委員より市長就任の內交渉を受けた結果これを內諾した

加藤參事官視察

駐滿日本大使館加藤參事官は承德、錦縣、阜新方面視察のため廿三日午後六時五十分發列車で出發、廿八日頃歸京の豫定

月曜 辛卯 先勝 閉 張宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人 出來さうに思はれて小故に妨げられ易き日 西と壬と乙が吉
●二黑の人 退く時にはあらざれど進には十分用心せよ 北と南と辛が吉
●三碧の人 初一念の通達する吉日氣緩みせぬ樣に注意 坤と北と丙が吉
●四綠の人 期待の裏切られ易き日進退共に注意すべし 坤と北と壬が吉
●五黃の人 內に屈託するより外に活動するが有利の日 北と丙と艮が吉
●六白の人 氣緩より大事を敗ることあり世話事も注意 南と坤と壬が吉
●七赤の人 外に出れば口舌事多かるべし內に守が安全 丙と東と壬が吉
●八白の人 吉運の去らざる樣にして不安の念の去らざる日注意 丙と東と辛が吉
●九紫の人 橫車を押さぬやうにすれば人自ら我に集る 東と丙と乙が吉

MEMO
公債 株式 金融 一御用一
藤本
新京大同大街大興ビル 電話二一二八八
藤本ビルブローカー證券株式會社

廣告の御用は 電話（3）三三〇〇

體後の護り 今こそ治せ
るいれき リンパ腺結核
○注射に代る療病法の公開
頸筋、腋下などのグリグリ、今では別に苦痛がない爲に障らぬと油斷する人。毒球を瘤し化膿し、肺助膜に進んで始めて驚く人。實にるいれきこそ結核菌、梅毒菌が體內の淋巴腺を冒す惡疾ですが、この嫌な病人は今こそ一刻も早く和歌山市三年阪大通るいれき專門藥院又は神戸市山本通諏訪山バス停留所前るいれき藥院宛新京日日を見たと書いてハガキで御相談下さい。實驗上澤山の病人に喜ばれてゐる注射に代る自宅療養の文獻健康の更生（定價五十錢）を當分の內人助けに無代でヒミツに差上げます。

春 春!!
春は明朗、綠の丘に 郊外散步に、遠足に そして御來客に…
當店獨味の いなり壽司
和洋食一式
出前は敏速荒鷲の如く
食堂十五屋 ダイヤ街 電話③六八〇七番

ハナ 鼻たらし 鼻つまり
治し方を覺えて下さい

喘息 並に 一般袪痰鎭咳に
アスモン錠
喘息の高潮期、即ち發作の起つた場合、アスモン錠はトンプクとして奏效す。誰もが用ふる注射に、喘鳴がとまる、呼吸が樂になる、痰が切れる、實に愉快である。アスモン錠はそのやうに頓服として効くばかりでなく之を續けて服用すれば發作を豫防する、一時をしのぐと違ふ點はこゝにあり之を以て推奬される所以でもある。
痰セキの治療には アスモン錠は喘息にもよく効く程であるから頑固のセキには喘息の場合の半量でよい。
製造元 順天堂醫化學研究所
發賣元 株式會社 田邊五兵衛商店 大阪市東區道修町三丁目

藥用 酵母應用
春先に多いニキビ、吹出物は酵母で治せ!
生地からぐんぐんと美しくなる
丹頂 バニシングクリーム
製法專賣特許

新發賣品

胃腸 結核 貧血
服み易い 肝油の精
ネオ肝精
錠劑
株式會社 藤澤友吉商店 支店

依然謎を包む母子殺害事件

日曜日も詰めきり 緊張加ふ搜査陣

嚴探下、犯人の行方？

第二の關花莊事件として國都四十萬市民とりわけ留守居の婦人達を恐怖のどん底に投げこんだ市内金輝胡同第四代用官舍五三二號山本良一氏（二八）夫人千代子さん及び長女沙代子さん（二）母子殺害事件は廿二日午前十時廿五分慘事發見以來、當局必死の搜査にもかゝはらず、二十四時間を經過する二十三日夜に至つても依然として犯人は搜査線上に浮び上らず早くも迷宮入りを傳へられるに至つた、首都警察廳では事件發生後半時間を經ずして中島司法科長以下係官が現場に臨み四時間に亘る檢證の結果、犯人の遺棄したとみられる某兇器を發見したが、兇行の動機は依然不明、二十三日日曜日にも拘らず搜査本部に詰め切つて不眠不休の刑事隊の指揮に當つてゐるゝ首警首腦部間には夜に入つて漸く焦慮の色がきざし始めてゐる

"警民協力"の範

最初の目擊者 藤根チエさん

慘事を最初に發見した山本家の階下に住んでゐる治安部技士藤根勝美氏夫人チエさんは直ちに隣家の形地氏夫人いそのさんに知らせ、いそのさんは電話で本廳へ、チエさんは十丁の距離にある同治街派出所に轉び乍ら馳せつけ派出所に辿りついた時には土間にべタリと坐りこんで暫くは口がきけず係官に水を貰つて漸く慘事を告げた程であつた、二十台の若妻二人が男子でも目を蔽ふ慘事に直面して思慮を失はず適正機敏な急報處置をらしめる樣にしたことゝ、係官の取調べに對しても關り合になるのを恐れて口をつぐむ等のことがなく進んで搜査の手掛りを與へる樣努めてゐることは警民協力のよき模範として當局の感謝と一般の稱讃を浴びてゐる

訪日ドイツ機 ベールート着

【ベールート「シリア」廿二日發國通】訪日親善ガブレンツ機は早くも歐洲大陸を翔破して廿二日午前十時アテネに安着したが、機翼を休める暇もなく午前十時卅分アテネを出發、午後一時四十七分には無事ベールートに到着した、ガブレンツ機はベールートに一泊の上廿三日午前バグダットに向け出發する豫定である

李王職長官篠田治策氏來滿

北京、青島方面を視察皇軍慰問をなした李王職長官篠田治策氏は同會計課長佐藤明道氏を伴ひ廿二日午後三時半入港の大連汽船大連丸で青島より來連、ヤマトホテルに入つたが船中氏は語る

大分昔話になるが明治卅七年日露役當時國際法顧問として乃木さんの第三軍に屬し財産整理のため來連十一日間滯在したことがあるので大連は思ひ出深い處だ、その後十七、八年前平安南道の知事をしてゐる時一度來たことがある往時の面目を一新した大連の殷賑振りを見るのは實に懷しい、大村總裁に會ひたいと思ふが留守とは殘念だ、四、五日滯在して新京へ行くが別にこれと言つて用件はないが植田司令官や從兄の鈴木大陸科學院長と久し振りに會談したいと思つてゐる

南風の湖畔（南湖附近所見）

皇后陛下御仁慈

【東京國通】畏くも皇后陛下には傷痍軍人千葉療養所に入所中の白衣の勇士達を御慰安の思召しから廿二日各種草花の種子、球根を下賜あらせられた、右につき本庄傷兵保護院總裁は恐懼感激して左の如く謹話をなした

聖上陛下におかせられましては畏くも去る廿日傷痍軍人千葉療養所の狀況御實視の思召しを以て侍從御差遣遊ばされまして關係者一同叡慮の畏さに恐懼感激致してゐる次第でありますが、本日皇后陛下におかせられましては同療養所の入所者を御慰安あらせられる思召しを以て各種草花の種子、球根などを多數御下賜あらせられました、重ねて有難き思召しを拜しまして關係者一同寔に恐懼感激に堪へない次第であります

交通會社車掌 賃金値上を要求

高物價に堪へ兼ね 結束不穩情勢

天井知らずにはね騰る國都の物價高は所詮市民の生活に一大脅威を與へ、就中毎日乃至毎月一定額の收入によつて生計を支へて行く所謂給料生活者は結果に於て宛も減給された形にあり、下給者の生活は外部から窺知する以上に悲慘にして何時かは賃金乃至給料値上の叫びが擧げられるものと見られてゐたが、新京交通會社の車掌によつてその叫びの烽火があげられた、即ち同社車掌は豫てより日本人監督某々二名の亂暴なる態度に反感を抱き兩名の馘首とかたがた給料値上を要求のため十九日午前二時車掌約二百名が大同公園に集合、惡監督二名の罷免、現在の日給六十錢を月給三十圓に値上すべしの二件を決議し代表者を選んで會社に要求、若し容れられない場合は罷業することを申合せるなど不穩の形勢に見えたが急を聞き馳せつけた會社幹部が『日下支配人が不在中であるから歸社次第協議のうへ善處すべし』と八方手をつくして慰撫しその場は無事におさまり午前八時頃解散した、情報に接した警察當局では事件を重大視し内偵の歩を進めてゐるが、會社は外部に洩れることを恐れ極秘裡に善後策を講じてゐる模樣であるが二十二日に至り運轉手間に飛火した形跡あるも今のところ運轉系統を亂すほど尖鋭化した樣子はないやうである

新京防犯協會

五月一日發會式擧行

民警協力一致して犯罪豫防と自警思想の發達をはからうと言ふ譯でかねて首都警察廳司法科が肝煎りとなり發會準備を進めてゐた新京防犯協會は五月一日午後一時から記念公會堂に發會式を擧行、會則の制定、役員並に職員の選衡を行ふことに決定した

三大臣吉林へ

李交通部、呂產業の兩大臣は熙宮内府大臣を慰勞しやうといふ譯で廿三日午前八時十分發の汽車で一緒に吉林へ、水明の地吉林の春を滿喫して大いに浩然の氣を養ひ午後七時卅分着の汽車で歸京した

醫者と僧侶にも土地を與へよ

開拓地の"飢饉"對策

開拓農村の宗教行政も醫療行政も凡て「土の上においてなさるべし」との理想的大陸農村顯現を目指して開拓村の僧侶、醫師にも土地を與へよとの論が漸く識者の間に擡頭しかけてゐる、この案は日本農村における如き有閑的僧侶の存在を是正し、營利主義的醫師たるの弊を打破し、且つ又兩者の封建的優越性を排除し各職業分野においてそれぞれ平等の立場から農民と互助協同し、眞の理想的共同社會を建設すると共に、他面大地と遊離してゐる兩者の現狀が兎角開拓地への定住性を失はしめ一、二年の短期間に内地に引揚げるに至る結果、開拓農村の宗教醫療行政に圓滑を缺く憾みがあり、將來の大量入植を遠察し憂慮すべき問題となつてゐるので、開拓農民と同じく土地を所有せしめ兩者の永久定着をも達成せんとするものである

即ち永久不動の農村建設のためには第一要素たる農民と共に醫師、僧侶にも開拓者たるの榮譽を與へ、兩者は何れも土地を所有し、農民は專心耕作し、醫師、僧侶は閑暇を求めて耕作する傍ら農民の衞生部門、宗教生活を助長し、耕作餘力を有せざる時は開拓農民の共同により耕作を行ひ、僧侶醫師等に何れも大地に愛着心を所有せしめ子々孫々に安住の天地を與へることによつて開拓農村よりの離反を防がんとするもので、これは敢て子孫の爲に美田を購はしめんとするものでなく、餘剩勞力を以て大地に鍬打たしめる頗る合理的であるのみならず何等の支障も認めず、醫師、僧侶の國策協力を全からしめる所以であり只不在地主となることは當局の方針と開拓民の自覺とによつて極力避けたいと言ふのである

草稿を手に議場で斃る

岡田九台專賣署長殉職

九台縣專賣署長岡田林吉氏（四九）は十七日九台縣廳會議室に於いて開催の協和會聯合協議會に出席、所管事務施政方針を說明中、突如腦溢血のため草稿を手にしたまゝ其場に倒れた、直ちに九台病院にかつぎこみ應急手當を加へたがその効なく十八日午前七時十分遂に同病院で永眠した、同氏は在職中謹嚴實直上司下司ともに愛せられた稀にみる良吏で草稿を手にして職務執行中に殉職したことは痛く世人を感激せしめてゐる、なほ葬儀は廿二日午後二時自宅に於いて橋本協和會中央本部長初め三谷吉林省本部長他官民多數參會の下に嚴肅盛大に執行された【寫眞は殉職した岡田氏】

支那古美術展 即賣に應ず

青井文藻堂美術部では、紹介を兼ね滿支古美術の趣味普及を計るべく二十二日より二十五日迄四日間午前九時より午後九時まで祝町太子堂に於て第十三回支那古美術展覽會を開催する、同店の古美術品は嚴選確實なるものと定評があるが、今回の展覽品中主なるものは唐、宋、元、明、清歷代の代表作陶磁器、滿洲出土遼金時代の陶器、漆器、舊軍閥逆產品の高級家具類、古代裂地、其他婦人裝身具等である、尙希望によつては參考品以外は即賣に應ずる【寫眞は宋代木彫佛像】

工業開拓戰士第二班來滿

滿洲工業開拓の戰士第二班六百三十七名は總指揮鈴木產業部事務官に引率され、廿二日午後四時入港の特別配給船（ありぞな丸）で來滿、上陸した工業戰士は九州、東北、島根、山口等各縣よりの應募者で前回同樣埠頭待合所において各會社別に再編成、即日各就職先に向つた、なほ同船で在滿各會社の招聘に應じて滿洲事情を認識するため十大都市職業紹介所主事十名が來滿凡そ一ヶ月間の豫定で各方面を視察することになつてゐる

監球講習會開く

體育聯盟新京事務局主催の籃球講習會廿三日午後一時から新京敷島高女體育館にて開催體育事務局黑澤委員日下部委員鈴江委員石田高橋各委員講師のもとに開かれた

沙河掌附近で匪團四百包圍

去る廿日午後一時以來日滿軍討伐隊は吉林省敦化東北方約八十キロの沙河掌附近に於て約四百の匪團と遭遇し激戰を交へつゝあつたが、廿二日拂曉〇〇地にあつた日滿軍討伐隊はこれを包圍潰滅すべく行動を開始し午前十時に至り匪團を完全に包圍一擧潰滅の火蓋を切つた

公債 株式

富士屋株式店

新京中央通五番地

電話專用（3）三九五三・二三八四・四八七五

東京大學野球延期

【東京國通】廿三日の六大學野球リーグ戰早法、明立各一回戰は雨のため延期となり左の如く日程を變更した

廿四日午後二時半より早法戰、廿五日午後零時半より明立戰、同二時半より早法二回戰、廿六日午後二時半より明立二回戰

福日總局開設披露

福岡日日新聞社では新京總局を開設、東京連絡部主事中野節朗氏を總局長に任命したのを機に本社編輯局長阿部暢太郎氏、營業部長、松尾經濟部長、宣傳廣告部長等來京、二十二日正午中銀俱樂部へ軍報道班、國務院弘報處、在京新聞通信社幹部を招待、總局開設披露を行つた

●滿洲硫安創立披露宴　滿洲硫安會社創立披露宴は廿一日午後六時よりヤマトホテルで開催、韓經濟部大臣、薄田治安部次長、及川司法部次長、松田經濟部次長、鈴木大陸科學院長、飯野交通部外務局長官、武藤弘報處長、蔡青木法制處長、古海主計處長、田中中銀總裁、廣瀨電々總裁、吉野滿業副總裁その他四十數氏出席、西村硫安會社理事長の挨拶に對し韓經濟部大臣の祝辭などがあり盛大裡に同九時閉宴した

訪日視察團第二班歸滿

先月末新京を出發した東鐵、ビューロー共同主催の訪日視察團第二班滿人官吏、銀行員蒙古人一行四十三名は廿三日正午入港の扶桑丸で元氣一杯で歸滿した

けふ（二十四日）

△全新京野球大會優勝戰　滿洲國對電業　於兒玉公園球場

△栃木縣聯合女子青年團拓地視察團　午後三時十分來京　大丸新館投宿

金輝路代用官舍街の山蘆若妻殺害事件の犯人を追つて首警管下全署員は小春日和の日曜もお預けの形で總出動どうにかして搜査線に上せやうと躍起となつてゐる▼司法室に二十二貫の巨軀をどつかと据ゑた小澤中央通署長『どうだらう、からいふ風にじつと兩手で頭を抑へると犯人の姿が鏡に寫じたやうに現はれてくる、といつた方法はないものかね』と途方もない奇想天外なことを辯じてゐると卓上電話のベルがけたゝましく鳴り渡る▼慌しく受話器をとつた署長『モシ〳〵えつ〇〇さん？こちらは警察ですよ、そんな人ゐないよ、なんだきみギンパレスだね』がちやりと電話を切つて『もう春だね今日は日曜か、なるほど』

天氣

けふの南後西の風曇つたり晴れたり驟雨模樣

きのふ最高一五度九　最低〇度四

第十二回

日滿支古美術展覽會

日時　四月自二十二日至二十五日四日間　自午前九時至午後九時

會場　祝町　於太子堂

品目　過去三千年間の古代美術一千餘點

主催　青井文藻堂　電話3 三四六四・六一六二番

募集

女接客係　數名

御希望の方は午後より當事務所迄御出下さい委細面談

帝都キネマ事務所

急募

ハルピン行女給大至急入用御希望の方は左記へ御越し下さい

驛前　旭ホテル

御通知

左記ニヨリ縣人會總會開催致候間縣出身御友人御誘合セノ上多數御出席被下度此段及御通知候

一、日時　康德六年四月廿五日（火）午後六時半

一、場所　豐樂路　中央飯店

一、會費　國幣參圓整（當日持參）

中央通　新京大分縣人會事務所　電話三一二四〇三　六六〇一

營業科目

新疊・表替

上敷・疊床

備後表

其他材料一式

新京曙町三丁目十八番地　兒玉疊商店　電話3 二二九〇番

金融強化

ミシン　カメラ　ドコヨリモ高價買入!!

御一報秘密參上

何品を問はず萬能に通じた

㊣質店

祝町三丁目二番地　電話③三六八七番

父岡田林吉葬儀の際は御多忙中にも不拘御會葬被下誠に有難く厚く御禮申上候

康德六年四月二十三日

喪主男　岡田壽

妻　シチ

期間　四月廿六日 四月廿七日　二日間（自午前八時至午後六時）

ますとよの質流品大賣出し

夏物　婦人衣類　洋服合オーバ　其他澤山

場所　祝町　太子堂

新京三笠町三ノ一五　ますとよ

●味の飛切うまい番茶……初柳……大石茶舖

祝町太子堂前　電（3）六四二七番

月末奉仕

四月廿日より月末まで

春の仕立衣裳　大見切

春の名古屋帶　百撰會

洋品（夏物澤山）　市價の半額奉仕

新京銀座（市場前）

衣服本店　電話③三五九七番

『女人果』(じょにんくわ)

小栗虫太郎作、中島喜美畫

一つの洩れ灯(三)

『君は、このスタシヤといふ女を知つてゐるかね。』

『サア、毛唐なら大分ゐますがね。しかし、どれもこれも腋臭で、鼻移りがするんですよ。とにかくそれは、あとで事務長に、船室を調べて貰ひませう。それから、いまのモールスですが、實は船長』

と、靖吉の顏から巫山戲きつた影が消えて

『實は、いまのモールスで、有難い注意をうけました。舷窓に、二個所、灯の洩れるところあり、よろしく注意――といふのです。』

とたんに、間諜、スタシヤ――と、船長の胸に、ずうんと働きあげるものがあつた。

『どうだ。給仕は知らんか。その不屆きわまる、舷窓といふのは何處か?』

今夜は、完全な管制下に――といふ其誇りを、蹂みにじられた船長は、相當語氣が荒かつた。と、給仕の顏を、みるみる困惑の色が覆ひはじめ

『ハア、一つだけは存じてをります。それは、右舷一等の七號で……』

『なぜ、閉ちさせん。』

『なん度も、御注意申しましたけど、お聽き入れがないのです。なにしろ、社長のお嬢さまですから、私なんぞの事は……』

『あゝ、あのジヤく馬か』

靖吉は、いつも弓子に、揶揄や援ひをされる船長を、揶揄ふやうにみて

『ねえ船長、あのお轉婆ならやりさうなこつてすぜ。』

『ふむ、注意をしやう。』

船長は、なんともいへぬ澁にがい顏をしたが、それから給仕にきつい駄目を押すやうに

『では、もう一つの灯がどこか、確實に知らんといふのだな、確か……さうか。』

それから、交代を呼んで、船長と靖吉がその弓子の室へゆくことになつた。

そこには、ボチヤく湯のはねる、鉗めかしい音がしてゐる。

『伸や、伸やは……』

尻あがりの、聲を聽いただけでも一人娘の、びりく五體、蟲のつよいところが觸れてくる。

『伸や、伸やはゐるんぢやないの、そこに。駄目よ。默つて拗ねてゐたつて、ちやんと分るんだから……』

と、湯の面に、びしやりとスポンヂを叩き付けたらしい

『伸や、伸やつてば……』

さういつて暫く、弓子は耳を澄ますやうに、ぢいつと湯の音を立てなかつたが

『ぢや誰よ、そこに居んのは?さつきから、かさこそ音をさせてゐて、給仕?』

『いや、僕です。伸やは、さつきから此處にはゐませんよ。』

『あゝ、なんだ、大兒さんかア。』

浴室に隣る寢室のなかで、爽やかな、處女を粧るさまぐな香りに、大兒親一郎は滿腹の體であつた。

色白で、面長なこの商學士は、ちよつと出目のほかは典型的な――もちろん、ラグビー選手だつた頃の、陽燒けは今はない。

のみならず、スポーツマンにはよくある小才の利いた、がつちりと勘定高い、多辯な性格である。しかも、その押し……、スクラムで、覺えのある押しの美事さには社長までも押し切られて異例的な昇進をかさね、いまでは、相當うすさがれもする秘書となつてゐる。

『大兒さん』

浴室から、弓子に似げない羞らつたやうな聲で

『ちよつと、貴方によくくのことをお願ひしたいんだけど。實は――よ。伸やがゐないんで。それでお願ひするんだけど、そこにある、タオル入れを此處へ持つてきてくれない?』

大兒は、ぱちくくつと瞬いた。ゆらくく鍵穴を洩れる湯氣が、肢體のやうに妖しく見える。

けふの番組

朝

七、〇〇(大連)ラヂオ體操・入港船のお知らせ

七、二〇ニュース

七、二五(大連)初等滿洲語講座 秩父固太郎

七、五〇(大連)朝の音樂(レコード)

一、ヴアイオリン獨奏
(イ)美しきローズ・マリー クライスラー作曲
(ロ)印度の歌 コルサコフ作曲

二、管絃樂
(イ)喜歌劇「チヤルダス姬」圓舞曲 カールマン作曲
(ロ)喜歌劇「エヴア」圓舞曲 レハール作曲
(ハ)歌劇「ラ・ボエーム」幻想曲 プツチーニ作曲
(ニ)歌劇「アルミダ」ミユゼツテ グルツク作曲
(ホ)歌劇「フアウストの劫罰」妖精の踊り ベルリオーズ作曲

八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(奉天)家庭講座 家庭で出來る拔色法と防水加工の話 山口静枝
一〇、二五(奉天)料理獻立
一〇、三五(奉天)家庭メモ
一〇、四〇(大・新)經濟市況
一一、三〇時報
一二、〇〇經濟市況
一二、三〇書の演藝 歌謠曲とギター
唄 後藤資公
ギター 岸野清重
アコーデイオン 小野田昌弘
(一)青春サーカス
(二)驛頭の感激
(三)思ひ出峠
(四)國境の春
三、〇〇黑い瞳(ロシヤ民謠)(日本古…)
三、〇〇(大・新)經濟市況
三、四〇(大・新)經濟市況
三、四〇(東京)經濟市況

夜

四、〇〇(東京)ニュース
四、〇〇氣象通報・ニュース
四、三〇全新京野球大會實況=新京兒玉公園野球場より中繼=ニュースの時間には中斷す
四、四〇(大・新)經濟市況
五、二〇(奉天)ニュース・市況
五、…演藝「鮮語」
六、〇〇(東京)子供の時間 童話劇 戰鬪場の華(七) 軍用犬花房號 東京コドモクラブ
六、二〇(東京)コドモの新聞 關屋五十二
六、二五(哈爾濱)趣味講演 阿城の遺跡を尋ねて 岡田治三郎
七、〇〇(東京)ニュース・告石事項・今晚の番組
七、三〇(東京)特別講演 時局と觀光事業 國際觀光局旅務課長 井上馬壽藏
七、四〇(東京)講演 支那に於ける列國の權益 外務省調査部第三課長 豐田薰
八、〇〇(東京)管絃樂 日本放送交響樂團
指揮 ヨーゼフ・ローゼンシユトツク
一、悲愴序曲 ブラームス作曲
二、英雄交響曲 ベートーヴエン作曲 第二樂章
八、三〇(東京)ラヂオ時局讀本 銃後奉公の卷(上) 傷病將士慰問の夕 =松本陸軍病院より中繼=
八、四〇(松本)俚謠
(一)鹽尻甚句 長野縣鹽尻町連中
(二)イ、山邊音頭 ロ、突込み節 ハ、山下り唄 長野縣入山邊村連中
八、五五(松本)浪花節 豐臣昇進錄 木村松太郎
九、二〇(松本)俗曲
一、唄 三味線 小花 ふみ子 とみ子
二、豪傑節
三、米山甚句
四、下田のお吉
五、鴨緑江節
九、三九(東京)時報・ニユース・ニユース解說・氣象通報・ニユース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇今日のニユース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間

歌謠曲とギター

お晝の演藝新京から

(後〇・〇二)

唄 後藤資公
ギター 岸野清重
アコーデイオン 小野田昌弘

青春サーカス

島田磐也作詩
小暮正雄作曲

一、親もなければ故郷も持たぬ　俺もお前もサーカス暮し　やけに吹くなよクラリオネツト
二、ピエロくでお道化ちやおれど　涙かくした笑ひの假面
こゝろ寄せ合ふ仲だもの
三、旅のサーカス町から町へ　知らぬ他國も吹く風まかせ　浮世峠は越えては來たが　可愛いあの娘は獅子使ひ　鞭を鳴らせば影さへ踊る　明日はどの山越えるやら

驛頭の感激

一、驛に湧き立つ萬歲の　聲に門出の胸は鳴る　あゝこの朝の感激を　我は戰地でこたへなん
二、旗に波打つ日の丸の　唄もさやけき朝ぼらけ　あゝ赤誠の血は燃えて　征途の汽車ほいで行く

思ひ出峠

倉若晴生作曲
西原武三作詩

一、馬車はゆくく峠路　故郷はなれるあたしの旅を　なごり惜しんでさびしいか　忍び泣くよに鈴が鳴る
二、霧になやんだ野の花よ　旅路は遠く果てないけれど　またの逢ふ日があるものを　泣つて下さいほゝゑんで
三、霧は流れるあの町へ　峠越ゆれば他國の空よ　馬車はゆくくく別れ路　霧よ晴れてよいまいちど

國境の春

松村又一作詩
上原げんと作曲

一、遠い故郷は早や春なれど　こゝは滿の國ざかい　春と言ふても名のみの春よ　今日も吹雪に日が暮れて
二、ペーチカ燃やしてウオツ…流れはてなきアムールよ…

家庭醫學

胃腸病者と食箋

病人に與へる　食物の種類と分量

胃腸病者は、誰れしも藥によつて病氣を癒さうとして、無暗と胃腸藥を服むのですが、勿論藥も必要ですけれども、胃腸病の病理を知るときには、その食餌の選擇と、更に食餌の攝り方が如何に大切であるかといふことを知るのであります。

藥劑

專門の胃腸病院では、病者に食餌といふものをくれますが、これは恰度藥の處方箋のやうなもので胃腸病者に適する食品、食物の量を指示したものであります。勿論、胃腸病の症狀によつて食物も、それぐく異にすべきで、一概に示すことは出來ませんが、大體どんなものであるかといふことを示すために、左に專門大病院の胃腸病者に與へる食餌の一例を擧げてみます。

胃腸病院食餌表

第一日は三食共スープ、牛乳各五勺(二四六カロリー)
第二日は三食共卵一ケ、スープ五勺、牛乳一合(四三二カロリー)
第三日は、朝食白パン一枚、バター片、卵一ケ、牛乳一合、晝夕食はデンプ少々、カユ六十匁、卵一ケ、牛乳一合(一〇四七カロリー)
第四日は朝食白パン二枚、バター二片、卵二ケ、牛乳一合、晝食は煮魚二十匁、鳥料理二十匁、カユ百十匁、夕食は燒魚二十匁、牛肉料理二十匁、カユ百十匁(一六二〇カロリー)
第五日は、朝食白パン四枚、バタ四片、牛乳一合、晝食は魚四十五匁、鳥二十五匁、飯百五十匁、野菜、一皿、漬物、夕食は魚四十匁、野菜一皿(二四九〇カロリー)

これからは胃腸の具合を見て、食餌を變へてゆきます。

胃腸

病は、食べ過ぎ、その他の原因で、胃腸の組織細胞を傷け、爛らし、その機能を弱めてゐるのですから、その傷ついた細胞を癒り、且つ腸までして、一方に榮養を與へ作ら丈夫な胃腸にすることが、胃腸病療法の根本であります。胃腸病者の食餌は、この目的に副ふやうに考慮されてゐるのです。

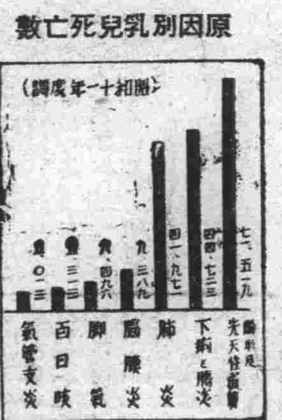
從つて胃腸病の藥も、右の目的を達するものでなければならず、單なる消化劑、制酸劑、鎭痛劑だけではなく、もつと根本的なものでなければなりません。

若素(わかもと)は、有効微生物ヘーフェ菌が主劑で、この菌は傷つき爛れた胃腸の組織細胞を修復更生さす強力な賦活作用を持つてをり、一方に豐富なビタミンを初め蛋白質、アミノ酸、グリコーゲン、ホルモン性物質、その他の榮養素を含んでゐますので若素(わかもと)を服みますと、胃腸を根本から強壯に導き、且つ榮養を充實することが出來ますので、胃腸病者の常用にはまことに結構な藥として推奬されてゐます。

赤ちやんの九割までは胃腸病

愛兒を丈夫に育てる秘訣

原因別乳兒死亡數



日本人の平均壽命は男四四・八年、女四六・五年で、世界列强中一番の短命人でありますが、赤ちやんの死亡率をもつと少くする時には、日本人の平均壽命は、もつと延びると統計學者は證明して居ります。それ程に

赤ちやんの死亡率

は多いのですが、その赤ちやんの死亡率のうち、何が一番多いかと言ふと、胃腸病によつて仆れるのが一番多いのであります。

過日、東京市向島區の産婆會が醫師會の後援を得て、八百五十一名の育兒相談に應じた結果は、その九割は、胃腸障碍の相談であつたさうであります。

二區内の赤ちやんにして、斯くも多數の胃腸病兒があるのですから、全國では隨分多くの胃腸病兒のあることが推察できます。從つてまた胃腸病で仆れる赤ちやんの率が、乳幼兒の全死亡率中一番多いといふこともいひ得るのでありますですから赤ちやんの胃腸を損はぬ樣に注意してゐることが、赤ちやんを丈夫に育てる道です。

また、お母さんの攝る食物に、榮養上不足成分があると、必ず乳兒の健康を害するものですから、お母さんはその食餌に注意することも極めて大切です。赤ちやんの胃腸を損ぜず

愛兒を丈夫にする

には何如するかと云ふに、まづ授乳時間を一定すること、離乳期には大抵赤ちやんの胃腸を損じ易いのですから、必ず胃腸保護劑である若素(わかもと)を少しづゝ與へることを忘れてはなりません。また授乳中は、完全榮養といふ立場から、お母さんが若素(わかもと)を常に服んでゐることが、母體の榮養を完全にし、延いて赤ちやんを丈夫にすることになるのです。人工榮養の場合等は、決して本劑を混用することを忘れてはならぬほどです。

若素(わかもと)中には、乳兒脚氣を豫防するビタミンB生長促進素と言はれるビタミンBを豐富に含み、その他蛋白質、無機質等を含み、また消化機能を活潑にする數多の酵素を含んでゐますので、これを服めば母體も健康に、赤ちやんも丈夫に育つといふことになるのです。殊に離乳後の赤ちやんには、毎食後に少しづゝ與へる樣にすれば、何ら恐るべき結果を招く胃腸障碍も來さず、すくすくと丈夫な愛兒とすることができます。

この若素(わかもと)は東京市芝公園大門、わかもと本舖榮養と育兒の會(振替東京一七〇番)から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、一七〇瓦入等が一日分僅々五六錢、小兒には二三錢の廉價で發賣されてゐます。尚滿洲、中華民國の各地藥店でも販賣して居ります。

實話

一家四人が胃腸障碍から救はれて

(長野縣下伊那郡千代村) 粟原信一

私達一家四人は約二年ばかり藥餌に親しみ惱みつゞけて參りました。先づ私は一昨年來胃腸を害し、食慾は減退する一方で、甚だしい時には食後二時間ほど經過すると鈍い腹痛を伴つた空腹感を覺えると痛みが止みますので、每日無く少量宛六七回位食事をいたしてをりました。醫師の手當を受けて慢性胃腸病と診斷されました。

弟は昨春より痔疾に惱み、これが爲に胃腸の障害を來して、痔疾は更に惡化するといふ狀態でした。

妻と妹は共に不眠症と便祕に苦しめられ、時々發作的に眩暈を起こしたものでしたが、當時私の便は黑色を帶びたものでした。

私は從兄の良心的な態度に勸かされて直ぐ買求め、これからは一家四人が「錠劑わかもと」を服用し始めました。

十三貫七百匁といふ素晴らしい增加振りを示してをります。

弟の痔疾も胃腸が回復した爲か便に血の混る事がなく、痛みも次第に減したと申してをります。妻と妹は久し振りに健康色を取戾して以前は睡眠不足に惱まされる事も無くなりました。

只今私の家では食卓に「錠劑わかもと」を缺かした事がありません。食後には一家揃つて「錠劑わかもと」五錠乃至七錠を服用し、一家四人を胃腸病から救つてくれたことに感謝いたしてをります。

私はぢつとしてをられず、日に日に蹴められ、日に一、二回は必ずあつた腹痛もなくなつて氣分も久し振りに冴えて來ました。服用を續ける中に次第に黃色の普通便に戾りました。

(中略)近所の小島藥店で勸められたのが「錠劑わかもと」の服用でして、胃腸が回復しますとだんだんと太り、現在では心から感謝いたしてをります。

日日案內

代書 タイプ印刷

古物 丸八商店

簡易宿泊所

看護婦會

恩給擔保貸付

看板

製箱 工場古物

外務社員招聘

男女職業紹介

カメラ修理 新京銀座 乾寫眞機店

サツク 新京 性の百貨店

紫雲社 美術看板部 ペンキ 水性塗裝部 佐藤信義

トラック 平野工務所

自靈會 結婚媒介部

胚芽米

安東、撫順、新京產 白米各產地米 金 野瀨米店

トラック 運搬 大和運輸公司

今辨慶整骨院

ほねつぎ

タイプライター 株式會社 日本タイプライター

質 愛知屋

タイプ印書 騰寫・代書 新滿社

かんばん 玉江

電話金融 横濱屋質店

ほねつぎ 末松接骨院

灸 はり あんま 一心堂

お茶と茶道具 みどり茶園

印刷 帳簿 三友社

整骨 小原整骨院

紫雲社 看板 塗裝

御宴會に 溫泉料理 溫泉閣 すきやき部 わかもと

質 益豊質店

乳もみ專門 井元

家傳 お灸 淸水堂鍼灸院

鍼灸 吉光堂寮院

特效藥 安心散 吉光堂寮院

灸 はり あんま 愛北堂

電話 賣買 岩見電話店

電話及金融 荻本電話店

帳簿專門 三省堂製本所

質 七福屋

大阪商船 北日本汽船 敦賀直航 新潟直航

新京銀行

東明

いよや

ロシヤ菓子

琴之家

氷月